



凡事徹底

内子中学校長 西本 晃

内子町環境子ども会議が行われました

先週8日（水）に、共生館において、内子町環境子ども会議が行われ、本校からも、1年生が参加しました。コロナ感染防止のために、小学生はオンラインでの参加となりましたが、中学生は3年ぶりに参集しての実施となりました。

今治城自然科学館館長の村上圭司様には、「人間の活動と絶滅した動物たち」の演題の下、児童生徒に伝わるよう、写真や図を紹介しながら、分かりやすく御講演いただきました。人間によって絶滅したものも紹介されましたが、人間の歴史や自分たちの生活を振り返りながら、環境問題について、真剣に考えることができたのではないかと思います。

最後の感想発表では、本校からは3名の生徒が進んで挙手による発表を行いました。自分たちにできることを真剣に考え、行動したい等の強い決意が聞かれました。早速、一人一人ができることから行ってほしいと思います。

自ら考え 行動する生徒に

子ども会議での決意にも繋がりますが、本校の教育目標は、「自ら考え、行動する生徒を育てる」です。これは、昨年度から始まった新学習指導要領でも求められていることであり、生きる力を身につける上で重要なポイントだと思います。令和4年度のまとめを行っているこの時期に、今の自分（自分たち）の行動を振り返り、何ができているかを考えてみましょう。

学習（進路）・・・毎日、コツコツ取り組んでいるか。
生徒会・委員会活動・・・新たな歴史をどうやって刻むか。
将来に向けた目標・・・夢を目標に変えているか。
部活動・・・練習の目的を理解しているか。
家族、地域のために・・・感謝の気持ちをどう伝えるか。

3学期個人懇談について

昨年度から、学年末の個人懇談は、全員を対象には行わず、希望者のみを対象に実施することにしております。

また、3年生の進路決定に向けた個人懇談（希望者）については、昨日実施いたしました。1・2年生で個人懇談を希望される方は、別紙で御案内の通り希望日時の提出をお願いいたします。（期間は、3月7日～3月24日です。）

なお、上記の期間に限らず、御心配なことがありましたら、その都度、時間を設定させていただきますので、遠慮なく学校まで御連絡ください。

プログラミング学習

新学習指導要領の完全実施により、小学校では一昨年度から、中学校では数年前から、プログラミング学習が実施されています。本校では、技術科の授業等において実施しています。

3年生は、コロックルという時計を使い、自分がプログラムした通りに、ライトが光ったり音楽が流れたりするよう学習しました。

きっと、心に残る卒業記念品になることでしょう。



人生の道標となる名言や格言を探しましょう

3年生との面接練習の中で、将来の目標を質問したところ、「看護師になりたい。」、「美容師になりたい。」、「獣医となって、内子町に動物病院を作りたい。」と、力強く語ってくれた生徒がいます。中3のこの時期に、すでにしっかりとした目標を持っていることに驚きました。ひょっとしたらこれから先の成長の中で、また違った目標を目指すことも考えられますが、それはそれで大丈夫であり、今の時点での目標を具体的に持っていることは大切だと思います。是非、「今の社会には、どんな仕事があるか」、「自分はどんな仕事に就きたいか」、「そのためには何をしなければいけないか」を真剣に考え、できることから始めてほしいと思います。

また、面接練習の中で「あなたの好きな言葉は？」の質問をしてみました。ほとんどの生徒が、自分の経験を基に、好きな言葉を紹介してくれました。名言や格言は、時には大きな力となって皆さんを支え、勇気づけてくれるはずです。インターネットで調べると、いろいろな言葉が紹介されています。1・2年生も、時間のあるときに是非検索し、自分に合ったものを探してみてください。

なお、参考までに私が気に入っているものを紹介します。見方や考え方を変わると、また違うもの（こと）が見えてきそうですね。

- ◎「運がいい人も、運が悪い人もいない。運がいいと思う人と、運が悪いと思う人がいるだけだ。 (中谷彰宏：作家)
- ◎迷う、ということは、一種の欲望からきているように思う。ああもなりたい、こうもなりたい、こういうふうに出世したい、という欲望から迷いがでてる。それを捨て去れば問題はなくなる。 (松下幸之助：実業家)
- ◎「できること」が増えるより、「楽しめること」が増えるのが、いい人生。 (斎藤茂太：医師)